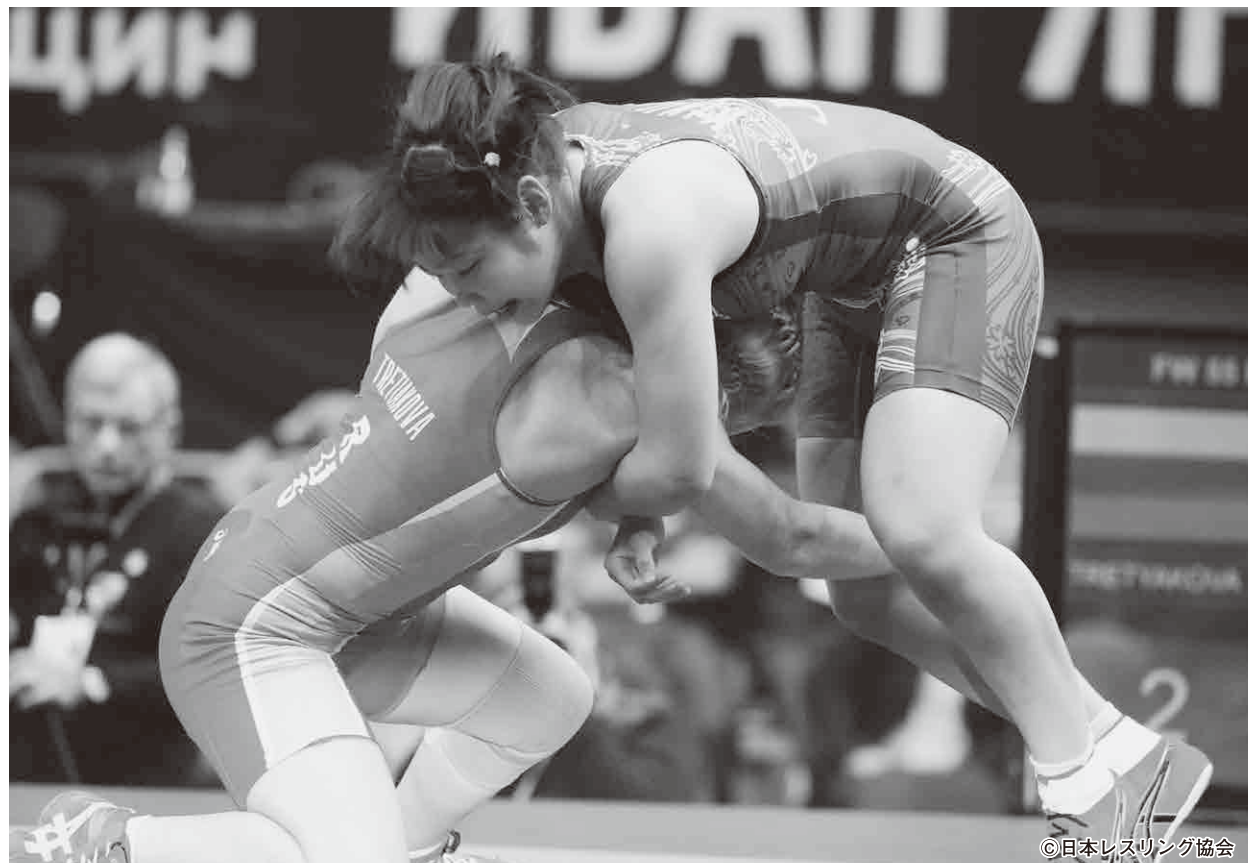


闘虎

No. 4 5
Wrestling

群馬県レスリング協会広報紙
平成28年 冬季号



©日本レスリング協会

木村安里(群大)ロシアで銀獲得！

ヤリギン国際大会

1月28日～2月1日まで、ロシア・クラスノヤルスクにおいて、「ヤリギン国際大会」が行われた。男子がメダルゼロとなった同大会で、女子は発奮。55^{kg}級の日本代表として登場した木村安里（千代田ジュニア西邑楽一群馬大3年）は、2回戦、3回戦と立て続けに地元ロシアの選手に完勝すると、準決勝では、昨年第3位のモンゴルの選手を7-2で下し、決勝進出。決勝では、ロシア選手に2-6と判定負けを喫し、銀メダルとなった。木村は、昨年5月のアジア選手権大会（カタール・ドーハ）での金メダルに続くメダル獲得となり、国際大会での強さを示した。

クラブ探訪

レスラーファクトリーを訪ねて

第45回

おおたスポーツアカデミー



新年度からキャプテン！
チームを盛り上げたい！

休泊中2年 小林 颯

僕がスポーツアカデミーレスリング部に入って、七年が経ちます。アカデミーの練習では、一人ひとりが自分の改善点を意識し、今村代表や渡辺監督が細やかな指導をしてくれるので、自分の目標に向かって練習することが出来ます。厳しい練習の中でも、新しい技を教わっているときは、新鮮な気持ちでレスリングをすることができて、本当に楽しいと思います。今まで勝てなかった相手に勝てたときや、差が縮まっていたと感じたときもうれしく思います。きつい練習を重ねても簡単に勝てるほど甘い競技ではありませんが、だからこそ、練習の成果を感じられたときの喜びは大きいと思います。これからも、代表や監督、コーチの方々に感謝の気持ちを忘れずにレスリングと向き合っていきたいです。

新年度から、僕はチームのキャプテンになります。自分のことだけでなく、チーム全体をまとめ、レスリング部が盛り上がりつついけるように頑張りたいと思います。

■練習日時 毎週火・木・土曜日、午後5時30分～7時30分（木曜日は7時まで）

■練習場所 市立太田高校武道館

SCHEDULE

■全国少年少女選抜大会
3月5日（土）・6日（日）
板橋区立小豆沢体育館

■少年少女おおまき大会
3月20日（日）
みどり市総合社会体育館

■全国高校選抜大会
3月27日（日）～29日（火）
新潟市体育館

■ジュニアクイーンズ
カップ選手権大会
4月3日（日）
駒沢公園体育館

■JOC
4月23日（土）・24日（日）
横浜文化体育館



針谷 豊さん（邑楽町・43歳）

レスラーファクトリー
（思い出の一葉）

□この写真は平成2年6月、私が西邑楽高校3年のとき、飯能市民体育館で行われた関東大会での一枚です。後列最右が金子博先生、前列最右がアトラクタ・シドニー五輪日本代表の川合達夫君、前列右3番目が私です。このチームは、西邑楽史上初の新人戦、県総体、インハイ予選団体県3冠を達成したチームでした。しかし、2月の関東選抜では1回戦で敗れ、全国選抜出場は逃してしまいました。そのため、インターハイに向けて、毎日死に物狂いの練習に明け暮れました。いよいよ宮城インターハイを迎えました。個人戦では優勝することができましたが、団体戦では三井高に敗れ、2回戦敗退でした。しかし、翌年のインハイで、後輩たちが霞ヶ浦と決勝を争い、準優勝という快挙を果たしました。我々の代が必死で取り組んだ成果が、後輩の代で実を結んだのだと思います。

HEROINE'S IN GUNMA



©日本レスリング協会

木村 安里 選手 (群馬大学)

この大会は昨年も出場しましたが、1勝もできず悔しい思いをしました。今回は、世界選手権やアジア大会などで、外国人選手と対戦する経験を積んでいたもので、研究もでき、決勝まで進むことができたので、自信につながりました。しかし、決勝では腕を固められて、自分のレスリングができなかったことが悔しいです。この経験を活かし、6月の全日本選抜で優勝できるように、頑張ります。

**おれた4選手が優勝！
館林は田口牙城守る！
館林市スポ少交流大会**

1月17日、城沼総合体育館において「館林市スポーツ少年団レスリングクラブ交流大会」が行われた。地元・館林の選手が上位に進めない中、館林

(館林) ◇50^{kg}級 ③日比野圭汰(館林) ◇54^{kg}級 ⑤清野雄太(館林商工) ◇63^{kg}級 ③杉田周平(OSA足工大附) ◇69^{kg}級 ③塩澤拓馬(市太田) ◇5岩井和之(前西) ◇76^{kg}級 ⑤高橋弘人(大泉) ◇5大川卓也(西邑楽) ◇85^{kg}級 ⑤安齊勇馬(前西) ◇100^{kg}級 ③若林慶悟(市太田) ⑤齊藤英二(富実)

ジュニアのクイーン・田口利奈が唯一優勝を果たし、堅塁を守った。また、群馬優勝10人中、4人がOSAとなり、その活躍が目立った。優勝者は次のとおり。

【中学生男子】◇38^{kg}級 高橋一輝(千代田) ◇73^{kg}級 中里優斗(OSA)

【中学生女子】◇Division A 宮原乙葉(OSA) ◇Division D 小林奏音(邑楽)

【5〜6年男子】◇157^{kg}級 城所拓馬(OSA)

【5〜6年女子】◇Division A 田口利奈(館林) ◇Division D 小田口久美(千代田)

【小学1〜2年】◇32^{kg}級 松井礼士(OSA) ◇132^{kg}級 安藏論一(大間々)

【幼年】◇21^{kg}級 相澤百合彩(邑楽)

玉岡拓海(福岡大)が 強国で銅メダル獲得！ ブルガリア国際大会



レスリング強豪国で力を発揮した玉岡拓海

2月26〜28日、ブルガリア・ソフィアにおいて「ペトコ・シラコフ&イバン・イリエフ国際大会」が行われた。この大会は、西日本学生選抜チームが臨んだが、玉岡拓海(OSA A 館高―福岡大1年)は、今年度西日本新人戦、西日本学生選手権で優勝。選抜チームに選出された。選抜チームは、テデベンで参加国と合同で合宿をしたあと、大会が始まり、フリー70^{kg}級に出場した玉岡拓海は第3位入賞。初の国際大会出場で、表彰台に上がった。



見事な身のこなしで決勝を制した城所拓馬

優勝者は次のとおり。

【5〜6年男子】◇159^{kg}級 城所拓馬(OSA)

【5〜6年女子】◇59^{kg}級 藤倉優花(邑楽)

20インターハイ世代の 城所と藤倉が完全V！ 関東甲信越少年少女大会

2月28日、城沼総合体育館において「関東甲信越少年少女レスリング大会」が行われた。年々、参加人数が増加の傾向にある同大会は、ついに8面のマットを敷き詰め、開催した。館林ジュニアのエース・加藤敦史は決勝で僅差で敗れたが、翌日の地元新聞で写真が掲載された。また、OSAのエース・城所拓馬が初優勝を果たし、やはり取材を受けた。

若林慶悟(市太田) 関東選抜準優勝！

関東高校選抜大会

1月30・31日、佐倉市民体育館において「正田杯関東高校選抜レスリング大会」が行われた。団体戦では、館林高校がベスト4進出。準決勝では、葦崎工業に敗れたが、5年連続で団体戦メダルを獲得した。また、校名変更1年目の市立太田も初戦で自由が丘学園を破り、全国選抜出場を決めた。個人戦では、若林慶悟が決勝で、ブレブスレン・デレゲルバヤル(柏日体)に体格負けしたが、群馬最高順位の第2位となった。個人戦で5位以内入賞し、全国選



機動力を駆使して120^{kg}級を勝ち抜いていった若林慶悟

抜出場を決めた選手は、次のとおり。

【団体戦】③館高 ⑤市太田

【個人戦】◇50^{kg}級 ③木村智洋(館林) ⑤日比野圭汰(同) ◇55^{kg}級 ⑤江田健二郎(館林) ◇60^{kg}級 ③笛木薫(育英) ◇66^{kg}級 ③杉田周平(足工大附) ◇74^{kg}級 ③野本州汰(館林) ◇84^{kg}級 安齊勇馬(前西) ◇120^{kg}級 若林慶悟(市太田)

加藤敦史が最優秀賞！ OSAと邑楽4人V！

千代田近接少年少女大会

12月5日、千代田町総合体育館において「千代田町近接少年少女レスリング大会」が行われた。最も試合数が多い階級の優勝者に贈られる MVPは、加藤敦史(館林J)が獲得、全少選抜王者の実力を見せた。

優勝者は次のとおり。

【中学生女子】◇53^{kg}級 石井亜海(OSA) ◇70^{kg}級 小林奏音(邑楽)

【5〜6年男子】◇32^{kg}級 加藤敦史(館林) ◇159^{kg}級 城所拓馬(OSA)

【5〜6年女子】◇56^{kg}級 藤倉優花(邑楽)

元全日本王者の2人が 初出場、初優勝飾る！ 全日本マスターズ選手権

1月24日、国立オリンピック青少年センターにおいて「全日本マスターズレスリング選手権大会」が行われた。今年は、元全日本選抜王者・山本悟が初出場。その実力は、マスターズでは敵なしで、順当の優勝を果たした。また、元「世界銀」の清水真理子も初出場、ダントツの強さを見せて、見事優勝を果たした。

【35〜40歳】◇85^{kg}級 山本悟(館林商工教員)

【66歳以上】◇63^{kg}級 石田直見(伊勢崎)

【女子30〜45歳】◇58^{kg}級 清水真理子(富実高教員)

木村智洋(館林) V！ カデット入賞ラッシュ！ 関東地区NTS予選大会

12月25・26日、山梨・富士緑体育館において「関東地区NTS予選大会」が行われた。カデットの部で、木村智洋(館林)が優勝、ほか多数の入賞者が出た。

入賞者は次のとおり(JOC出場は、ジュニアは1位のみ、カデットは5位まで)。

【カデット】◇46^{kg}級 ①木村智洋

なでしこGUNMAの

レスクイーン



富岡実業高校

大竹 留末奈さん(1年)

親から勧められたのと、私も興味があったのでレスリングを始めました。レスリングと出会い、身体的にも精神的にも成長できたことや、目上の人に対しての礼儀を学ぶことができたと思います。顧問の清水先生は、世界を舞台に活躍された先生で、とても尊敬しています。楽しかったことはビーチレスリングで、苦しかったことは鹿島学園の合宿で浜辺を走ったことです。私にはまだライバルといえるような選手はいませんが、いずれはできると思うので、その人を追い越せるよう、努力したいです。将来はレスリングで学んだことを活かせる職に就きたいと思っています。